

神崎市立脊振小学校(小規模特認校)



日本一の石の門

左側13トッ 右側14トッ
(高さ4.6㍎ 幅1.3㍎)

脊振小学校は、神崎市教育委員会が令和2年4月に「小規模特認校制度」を導入したことにより、本校に転入学を希望する児童は、神崎市全域から就学できるようになりました。

1 条件等

- ①神崎市内に保護者とともに居住し、脊振小学校の教育計画に沿った学校生活ができること。
 - ②1年以上通年通学すること。
 - ③原則として通学は、保護者の送迎により通学すること。なお、通学にかかる交通費は、保護者が負担すること。
 - ④脊振小学校の教育活動および育友会活動に賛同し、協力できること。
- ※脊振小学校特認校制度で就学を許可された後に、申請の事実と異なる、または制度の趣旨に沿わない事由が生じ支障があると認められるときは、就学許可を取り消されることがあります。

2 募集定員および受入枠 各学年10人程度

本校では、「生きる力」を育む教育活動を推進します。

☆脊振小学校がめざしているのは、こんな学校です☆

学校教育目標

脊振を愛し 進んで学ぶ たくましい子どもの育成

- 1 安心して学べる環境を確保し、子ども・保護者・地域から信頼される学校をつくる。
- 2 教職員の意識改革と効率的な自己研鑽を推進し、指導力と人間性の向上を図る。
- 3 「知・徳・体」の調和のとれた生き抜く力を備えた子どもを育成する。

めざす学校像・教師像

- 教育愛に基づき、組織的・計画的に目標の実現をめざす学校
- 教職員の意識改革と資質向上に努め教育効果を追求する学校
- 透明性・信頼性の高く、地域と共にある学校

- ◎子ども一人ひとりを理解し、よさを引き出し育てる教職員
- ◎子どもや地域と保護者と共にあり、連携できる教職員
- ◎使命感と向上心を持ち、専門職として自己研鑽に努める教職員

育てたい子どもの姿

石の門の教え【校訓】

- ◎ 心の大きい 優しい子
- ◎ 体の丈夫な たくましい子
- ◎ 意志の強い やり抜く子
- ◎ 郷土を愛し 学業に励む子
- ◎ 品のある 礼儀正しい子

重点指導項目

確かな学力の育成

- ・小中連携教育研究の推進
- ・指導方法の工夫、改善
- ・個々の能力を引き出す指導
- ・読書の奨励

豊かな心の育成

- ・道徳教育の充実
- ・人格の尊重、支持的風土づくり
- ・自然体験、奉仕活動等の推進
- ・縦割り班活動の充実

健やかな体の育成

- ・生活リズムの適正化
- ・体力、運動能力の向上
- ・保健、給食教育を中心とした食育の充実
- ・安全指導の徹底

連携教育の推進

- ・中学校との連携教育
- ・保育園との連携教育
- ・家庭との連携
- ・地域社会との連携

校内研究

少人数による
学力向上

研究主題

児童・生徒の“学び”をつなぐ、学習指導の在り方
～主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくりの工夫を通して～

次世代を見据えた授業実践



主体的・対話的で深い学びを実現するための授業改善

小中交流授業



脊振中学校の先生と行う専門性の高い体験授業

体験を通した
心の育成

様々な体験活動を通して、自己肯定感を高め
思いやりの心を育みます。

自然体験



波戸岬での自然体験を5・6年生合同で実施

さしみこんにゃく作り



地域の方に教えていただきさしみこんにゃく作り

日々取り組む
体の育成

日々の生活を通して、体の健康、心の健康の
増進に努めます。

げんきタイム



保健体育委員会が中心となって行う朝の運動

中学生による読み聞かせ



中学1・2年生が行う読み聞かせ

家庭 地域

との連携

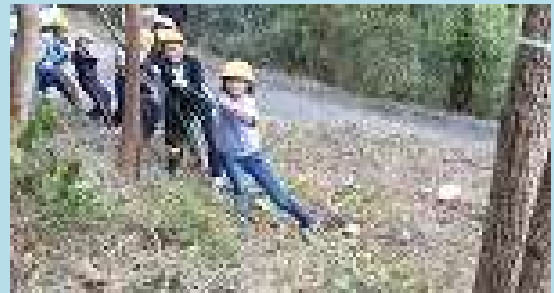
本校では、家庭、地域等と連携しながら次の取り組みに努めています。

家庭との連携

- ・ あいさつの励行
- ・ 基本的な生活習慣の確立
- ・ 基本的な学習習慣の確立
- ・ 家庭学習の充実(親学・子学の活用)
- ・ 読書(家読)の奨励
- ・ 授業参観日の定期的開催
- ・ ふれあい道德の実施
- ・ 個人懇談会の開催
- ・ 給食試食会
- ・ 各種講演会等の呼びかけ
- ・ ノーテレビ・ノーゲームデーの実施

地域との連携

- ・ 学校評議員制度の活用
- ・ 育友会活動への参加・協力
- ・ 学校ボランティアやSC等の活用
- ・ お話し会による読み聞かせ
- ・ 花いっぱい脊振
- ・ 川の生態調査、山の樹木調査
- ・ さしみこんにやく作り
- ・ 椎茸栽培
- ・ 柿の収穫
- ・ 脊振山登山
- ・ 寿大学(歴史・しめ縄作りなど)
- ・ クリーンアップ作戦
- ・ 森林の里文化フェスティバル



椎茸の原木切り

幼保・中学校との連携

- ・ 市内幼稚園・保育園・こども園との情報交換
- ・ 保育参観
- ・ 中学校との交流授業
- ・ 小中交流給食
- ・ 中学生による読み聞かせ

フランスの飛行家アンドレ・ジャピー氏の山中救出が縁で、ポークール市との交流を続けています。

年間の主な行事

1 学期

- 4月 始業式
赴任式
入学式
交通安全教室
歓迎集会 歓迎遠足
- 5月 授業参観 育友会総会
家庭訪問
小中交流給食
宿泊学習(5, 6年生)
- 6月 授業参観
プール開き
- 7月 フランスとの交流(6年)
平和集会
終業式

2 学期

- 8月 始業式
- 9月 脊振まるごと大運動会
- 10月 修学旅行
スケッチ会
授業参観
脊振山登山
- 11月 神崎市教育の日
森林の里文化フェス
鳥羽院秋みつけ(1, 2年)
柿の収穫(4年)
寿大学
情報モラル講座
- 12月 授業参観
学級育友会
終業式

3 学期

- 1月 始業式
青少年の主張大会
給食週間
招待給食
なわとび大会
- 2月 さしみこんにやく作り
椎茸栽培
授業参観
親子料理教室(5年)
育友会
6年生を送る会
- 3月 卒業式
修了式

※新型コロナウイルス感染予防のため予定を変更したり中止したりしている行事もあります。